

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年5月31日  
住 所 川越市的場新町21-1  
県内企業等の名称 株式会社ぎょうざの満洲  
代表者役職 氏名 代表取締役 池野谷ひろみ

株式会社ぎょうざの満洲 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社のスローガン「おいしいぎょうざで人々を健康で幸せに」「安くて美味しい食事を安心して食べられる店」「できたての美味しさを農家とともに」はSDGsの趣旨と合致するものです。  
当社はスローガン、経営目標の実現に向けた様々な取組を通じてSDGsの達成に取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①コロナ禍で著しく増加したテイクアウト用プラスチック容器を環境に配慮した素材の容器に置き換えていきます。 ・2019年度 920,000枚 ②工場で使用するエネルギーを太陽光発電装置を新規設置し賄う。 ・2019年度 発電量0キロワット	<2030年に向けた指標> ①2019年度比50%削減 ②150kW <取組開始3年後に向けた指標> ①2019年度比20%削減 ②50kW
社会	地産地消促進のため自社ファームの県内産資源(キャベツ)の使用量を増やしていきます。 ・2020年度 249,949kg	<2030年に向けた指標> 2020年度比 30%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比 10%増加
経済	店長の経験に頼った仕入れによるフードロスやチャンスロスを改善するべく、自動発注システムを全店に導入し、会社全体の売上、営業利益を向上を目指す。 ①売上増加 2020年度8,183(百万円) ②営業利益増加 2020年度25(百万円)	<2030年に向けた指標> 2020年度比 ①20%増加 ②15%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比 ①5%増加 ②5%増加

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。